



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

ロータリー：変化をもたらす

2017～18年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2017～2018)

会 長/松 田 基
幹 事/荒 川 泰 士
会報委員長/星 野 努

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2519

第2650回 平成29年11月29日 (晴れ)

本日のプログラム：会員スピーチ 東 邦彦会員

12月6日(水)：クラブ年次総会

12月13日(水)：会員スピーチ

【会長挨拶】大杉幹夫直前会長

- ・皆さん、こんにちは。会長、会長エレクト欠席のため代行いたします。
- ・事務局の大橋さんの御主人様がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。
- ・先日の地区大会にてロータリー財団よりバナーの拝受と、当クラブから大杉幸雄会員、大塚和助会員の2名が地区奉仕賞を受賞されましたのでご報告いたします。
- ・全国選抜野球大会では3位でしたが、優秀選手賞として田辺豊会員にトロフィーが届きましたので白木監督より贈呈お願いします。



【幹事報告】荒川幹事

- ・12月のロータリーレート 1ドル=112円
- ・米山記念奨学会より
 - 1) ハイライトよねやま 212号 配信
 - 2) 10月の寄付金傾向、寄付金納入明細書
- ・宿毛RCより
ゴルフコンペのご案内
12/17 (日) 土佐ユートピアCC
- ・本日、例会終了後第2回指名委員会開催
- ・新会員歓迎会のお知らせ
12月6日 (水) 18:30～ 中村第一ホテル八雲

【委員会報告・会員発言】

◆大杉 幸雄 ゴルフ愛好会長

第143回ゴルフコンペを12/24(日)に開催します。忘年コンペですので多数の皆様の出席をお願いします。



【本日のプログラム】 会員スピーチ 東 邦彦会員



■サブカテゴリー 会員種類の追加について

皆さん、こんにちは。早いもので、来る12月6日はクラブ総会です。例年は指名委員会の案件の承認のみですが、本年は会員種類の追加により会員増強の幅を広げる案件を理事会案としてご提案いたしますので、よろしくご理解の上、ご承認ください。本来であれば理事会案ですので、会長が発表すべきところですが、出張不在のため私が委任されましたので代理を務めさせていただきます。

具体的には2016年規定審議会決議に基づくクラブの会員種類の柔軟性を取り入れる案の中に次の条文があります。

ロータリーは正会員と名誉会員の2つの種類がありますが、今回の規定審議会の決定により、クラブはこのほかの種類（法人会員、家族会員等）を追加できます。その場合、それらの会員を正会員として報告し、RIの人頭分担金を徴収する必要があります。

2016年の規定審議会で決議された、柔軟性という言葉は、4月の地区協議会及びPET'Sの席上で柳澤ガバナーから発せられましたが、今までのロータリーではあまり使われていませんので、古くからのロータリアンは奇異に感じられたと思います。2016年の規定審議会の激しい変わりようを感じられます。

柔軟性には3つの方向があります。例会数の柔軟性、出席の柔軟性、そして今回我々が取り上げた会員種類の追加の柔軟性です。

例会出席はロータリークラブの基本中の基本であり、私たちのクラブは今の形を堅持していかなければならないと思います。新しく出来たクラブであれば月2回でも良いかもしれませんが、来年55周年を迎える中村RCには出席及び例会数の柔軟性はそぐわないと思います。

7月の新理事会では、目標を会員種類の追加に絞り、8月には家庭集会、会長経験者会で会員の皆様のご意見を聞き、掛水ガバナー補佐の承認を得ました。9月の柳澤ガバナー公式訪問時の会長幹事会で2670地区の意見を聞きました。

いずれもGOという意向で、松田会長は自らを長とした理事会メンバー3名、規定審議会メンバー3名、地区協出席者1名、クラブリーダー1名の計8名による委員会を立ち上げました。

松田会長の解かりやすいシンプルな条文を作るという方針で出来たのが、お配りしている細則追加(案)になります。

11月18日～19日の地区大会で来賓のRI会長代理のバスターガバナーが私たちと同じ会員種類の追加をスピーチし、これを推薦したそうです。

会員種類の追加は、正会員50名の我がクラブからできる案件です。

来週のクラブ総会でのご承認を頂けますよう、よろしくお願いいたします。

■大塚 和助会員（クラブ研修リーダー）

歴史あるクラブが新しいことを始めるには、反対やトラブルが起こる可能性がありますので、その点は充分気を付けて取り組む必要がありました。

会長経験者での協議や家族集会でも議題として上げ、理事会においても何度か議論されたようです。松田会長や東会員からも、意見の対立によりクラブが割れることは何としても避けたいとの思いも強くありました。

RI会長代理の2730地区バスターガバナーが言っていました。鹿児島加治木RCでは、既に会員種類の追加をしたそうです。

単に会員が減っているからと取り組んでも多分失敗するだろうとも言われてました。クラブの実情に合わせた方法で取り組むべきであり、中村RCではクラブの特性として野球部の活躍があります。サブカテゴリーの追加によって今後10年、20年後を考えると良い方向に行くのではないかと思います。

【ニコニコ箱】

大橋香事務員：皆様方のお心遣いに感謝申し上げます。

【出席報告】 ・会員総数51名（免除会員6名）

・本日の出席/33名 71.74%

・先々週の訂正 M4 63.04% → 71.74%